

第7回 甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】要点筆記

開催日時：平成27年5月20日（水）
 午後7時00分～8時35分
 開催場所：甲田支所（1階会議室）

参加状況	<p>■専門部会員（敬称略）</p> <p>豊原 稔和 甲立小学校区内の振興会代表 明木 一悦 小田小学校区内の振興会代表 今村 佳岳 小田東小学校区内の振興会代表 岡田 耕治 甲立小学校保護者会の代表 田邊 介三 甲立小学校保護者会の代表 ◎足助 智恵 小田小学校保護者会の代表（部会長） 田中 真二郎 小田小学校保護者会の代表 岩田 幸雄（欠席） 小田東小学校保護者会の代表 大前 浩介 小田東小学校保護者会の代表 光實 大輔 甲立保育所保護者会の代表 若佐 久美子（欠席） 小原保育所保護者会の代表 ○富永 美香 小田東保育所保護者会の代表（副部会長） 山平 弥生 甲立小学校の校長 川本 和暁 小田小学校の校長 信末 実智則 小田東小学校の校長 宮本 直彦（欠席） 甲田中学校の校長</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長 前 寿成 安芸高田市教育委員会教育総務課長 柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長 倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係専門員</p>
傍聴者	なし
会議次第 及び資料	別添のとおり
協議内容	<p><input type="checkbox"/>概要</p> <p>「通学路の危険箇所」及び「スクールバス発着所の位置」等について、前回の協議内容を確認した。その後、「学校施設」について協議した。</p>
	<p><input type="checkbox"/>前回協議事項の確認</p> <p>●通学路危険認識箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道倉内線（甲田中学校裏付近）― 歩道と車道を区別するラインの整備 ・市道新町福丸線 ― 側溝の蓋掛け ・市道倉内線（バルパ裏、智徳橋付近）― 交通量が多いため歩道の整備

●バス停要望等

〔長屋地区〕消防団第5分団詰所裏広場

〔高地地区〕高地老人集会所付近・・・児童の在籍人数が5～6人の為、小型車両希望

〔小田地区〕下迫の元セブンイレブン前→吉田口駅前→寺田商店前

→県道広島三次線沖様宅付近

・通学路危険箇所については、通学路安全プログラムに沿って整備が必要なことから、取りまとめて学校に要望として上げる。

・バス停要望の件は、別途「登校に関する協議項目」で整理する。皆さんの意見を参考に、バスの台数、ルートなどを市で検討する。

□協議項目

事務局から、学校施設については、現甲立小学校の施設を使用することが提案され、資料に基づいて甲立小学校の施設状況の説明。

委員からの質問・意見・要望等

- ・学級編成が40人となった場合、あの教室のままで授業ができるのか心配。
- ・せっかくの機会なので基準にこだわることなく、より良い教育環境をつくるための意見・提案を出していくと良いのではないか。
- ・学級編成の人数について話さなければ、施設の話が進まないのではないか。
- ・甲立小学校のプールは全部排水できない。その他、トイレ、更衣室、プールサイドに問題がある。現行のプールを使用するのか、またはこの機会に新設をするのか。
- ・体育館は、トイレの入口が狭くバリアフリーになっていない。児童数が増えた場合にもまかなえきれないと思われる。統合に向けて施設改善要望を学校から出してもらいたい。
- ・プール、体育館を含め一度甲立小学校の現況を部会で視察した方がよいのではないか。
- ・基幹センターは市の土地か。市の土地であればそこを施設増設に使用できるので、運動場の広さを残せると思う。

事務局から

- ・不足教室が発生するため、増築をする必要があると考えている。
- ・学級編成については、まだ総務部会では話をしていないが、準備委員会では提案をしており、市の基本的な考えは文科省の基準に沿ってクラス分けを行いたいと考えている。
- ・学級編成については、次回に協議を行う。
- ・甲立小学校の施設を見学して、次回は小学校で部会を開く。
- ・基幹センターの土地状況については次回報告する。
- ・甲立小学校の運動場の広さは3校の中では一番広い。現状では今の人数では十分な広さ（斜め100mとれる）であると思う。

●その他の協議事項

- ・小中一貫校教育について、資料に基づいて委員が説明。

委員からの質問・意見・要望等

- ・ 3校保護者会では小中一貫校を好評価される保護者が多かった。
- ・ 国の政策の方向性である小中一貫校になれば、予算が必要な場合に有利なのではないか。
- ・ 横浜市の事例などをもとに、勉強していくタイミングなのではないか。
- ・ どんな教育環境でもメリット、デメリットはある。子どもたちの可能性を最大限に引き出せることが大切であり、固定概念を捨て一つの案として勉強していくことはよいのではないか。
- ・ 甲田町で併設の小中一貫校は無理があると思う。小中一貫校については、事務局から広島県の状況を資料提示してもらい並行して勉強することとして、総務部会の統合協議を優先してはどうか。
- ・ これを機に先のことを考えた議論をしたい。小中一貫校の視察を再度検討してみてもどうか。

事務局から

- ・ 現在安芸高田市は、小中連携教育を推進している。小中一貫校については、課題が多く、この部会場で小中一貫校に特化した議論をすることはふさわしくないと考えている。
- ・ 視察は、統合に関わって保護者の思いを聞く意味で行うことを理解してほしい。

部会長から

- ・ 次回は、視察の件も継続して協議する。

□次回日程

次回は、6月11日（木）の18時30分から、甲立小学校の施設見学を行い、その後、総務部会を開催する。

第7回甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】次第

日時 平成27年5月20日(水) 19時00分～
場所 甲田支所 一階会議室

1. 開 会

2. 協議事項

○継続協議

(1) 通学路についての主な要望等 *別紙参照

甲立小グループ

- ・バス到着地点の整備
- ・市道新町福丸線側溝のふたかけ

小田小グループ

- ・50人前後の児童数のため、2ルート2台のバス要望
- ・スクールバス用バス停の整備

小田東小グループ

- ・高地地区(5～6人)は小型の車両を要望
- ・市道倉内線 智徳橋付近歩道の整備
- ・市道倉内線 ラインの整備

○新規協議

(2) 学校施設について

(3) その他

3. 事務連絡

- ・次回開催予定 平成 年 月 日 ()

4. 閉 会

提案書

甲田地区

総務

専門部会

協議項目 第 9 号
協議項目 第 10 号
協議項目 第 11 号
協議項目 第 12 号

学校施設について

平成27年5月20日 提出

協議項目	学校施設について
提案内容	現「甲立小学校」の施設を使用する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認

協議項目 第 13 号 体育館について

平成27年5月20日 提出

協議項目	体育館について
提案内容	現「甲立小学校」の施設を使用する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認

協議項目 第 14 号 学校プールについて

平成27年5月20日 提出

協議項目	学校プールについて
提案内容	<p>現「甲立小学校」の施設を使用する。</p> <p>将来の学校プールの配置としては、B&G・学校プールを含め1町1プールで考えている。</p> <p>ただし、統合に合わせて、すぐに学校プールを廃止するものではないため、修繕費用などの維持管理経費を見ながら、廃止時期を検討する。</p>
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認

提案書

甲田地区

総務

専門部会

協議項目 第 15 号

協議項目 第 16 号

運動場及び運動場の遊具について

平成27年5月20日 提出

協議項目	運動場及び運動場の遊具について
提案内容	現「甲立小学校」の施設を使用する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認

協議項目 第 17 号 駐車場について

平成27年5月20日 提出

協議項目	駐車場について
提案内容	現「甲立小学校」の施設を使用する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認